

自動車整備科・一級自動車工学科・ 自動車整備スポーツメカニクス科		2023年		授業計画	
時期	1年A巡	単元	実習	教科名	車両1 (日常点検)
科目	自動車整備	教科書等 持参品	実習ノート	発行日	2023.4.1
総時限	32時限			教科担当	添田
必要時限	32時限				梶山
指導教員の実務経験					
			<b>該当</b>	非該当	
自動車整備士として、車両整備の実務経験がある教員により車両の分解、組立、構造、作動及び計測器の取り扱いについて指導する。					
教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)					
①自動車の日常点検の項目を理解し、点検作業が出来る。 ②補機ベルトの点検、交換、調整が出来る。 ③油脂類 (エンジンオイル、ミッションオイル (M/T)、デフオイル、冷却水) の点検、交換作業が出来る。 ④ガレージジャッキを使用し、タイヤローテーションが出来る。 ⑤実習車両をお客様の車として取り扱うことが出来る。					
授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)					
①自動車の日常点検の項目を理解し、点検作業が出来るようになる。 ②補機ベルトの点検、交換、調整が出来るようになる。 ③油脂類の点検、交換作業が安全に出来るようになる。 ④ガレージジャッキを使用方法を理解し、タイヤローテーションが安全に出来るようになる。 ⑤実習車両をお客様の車として取り扱うことが出来るようにする。					
学習評価 (期末試験での主な試験項目)					
1) 履修試験での学習評価 実技100点にて評価する。 整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。 2) 出題試験項目 ①ジャッキアップ、ホイール着脱作業。 ②補機ベルト着脱作業。 ③日常点検作業。 ④バッテリー点検作業。					
準備学習					
事前に次回の授業内容範囲を予習して、実習ノートを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。 実習ノートをもとに、自動車各部の構成装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。					

